



# 京都市会議員 吉井あきら 市政報告通信

Vol.34  
2022.Feb

## 行財政改革計画 ～魅力あふれる京都を皆さんと共に!～

京都市は2つの大きな困難に直面しています。  
ひとつはコロナ禍。もうひとつは財政危機です。現在、毎年度の収入だけでその年度の収支を賄えない収支バランスの不均衡が長く続いています。収支不足を公債償還基金(将来の借金返済のための積立)を取崩して補填する非常事態が続いています。

この収支バランスの不均衡を是正するために、しっかりと京都市の現状を見つめ直し、持続可能な財政運営への道筋をつけるため、抜本的な改革を進めてまいります。

### ■国の基準を上回る施策の例 ※

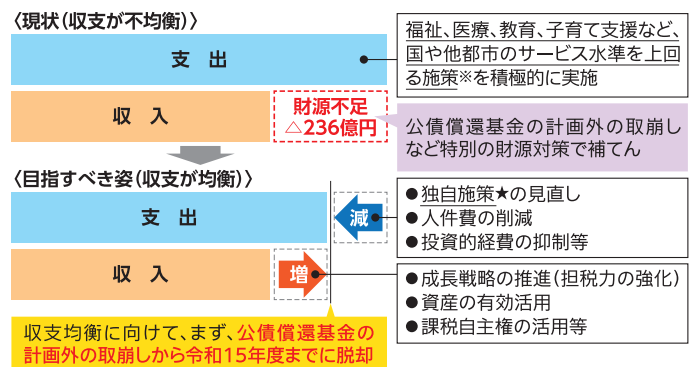
①国基準(地方交付税措置)を上回る事業

事業名	実施に必要な一般財源 <sup>(※1)</sup> A	国基準額 <sup>(※2)</sup> B	国基準を上回る部分 (A-B)
下水道事業への繰出金	219	134	85
国民健康保険事業への繰出金	83	31	52
予防接種費	36	18	18
文化振興事業	22	9	13
地下鉄事業への繰出金	32	20	12
中央市場・食肉市場への繰出金	12	1	11
市立病院への負担金・交付金	17	9	8
市立芸術大学への交付金	15	8	7
観光振興事業	11	5	6
スポーツ振興事業	8	2	6
就学援助金	13	8	5
合計	468	245	223

※1 令和2年度予算額

※2 地方交付税で措置(基準財政需要額に算定)されている額

### ■健全な財政運営の確立に向けたイメージ



②本市独自の事業★

事業名	開始年度	実施に必要な一般財源 <sup>(※1)</sup>
保育士の処遇改善等の保育所等への助成、市独自の保育士の加配	S41	60
敬老乗車証	S48	52
市独自の保育料の軽減	不明	16
福祉乗車証	S50	13
障害者医療費助成	S55	12
子ども医療費助成	H5	11
学童クラブ利用料の軽減	H14	8
産業技術研究所への交付金	H26	7
ひとり親家庭等医療費助成	H1	5
企業立地促進助成	H14	5
被災者住宅再建等支援事業の独自適用	H27	4
中学校3年生の30人学級実施のための人件費	H19	4
小学生のむし歯治療の自己負担無料化	S36	3
障害福祉サービス・医療の自己負担の軽減	H18	2
老人医療費助成	S47	2
合計		204

単位:億円

## 市民の足を守る! 山科に四半世紀ぶりに市バスが走る

限りある輸送力の中でどういった運行が可能か、また、地域交通に与える影響等も考慮しながら、山科地域への市バスの運行について検討を進め、停留所の共用について京阪バスと調整を重ねてきました。その結果、今般、京阪バスから御協力が得られ、山科地域への市バスの運行が実現することとなりました。これを機に更なる利便性の向上に取り組んでまいります。

### ■運行経路及び停車停留所

**往路** 河原町三条 → 四条河原町 → 川田道(降車のみ) → 山科西野(降車のみ) → 山科団地(降車のみ) → 国道東野

**復路** 国道東野 → 四条河原町 → 河原町三条



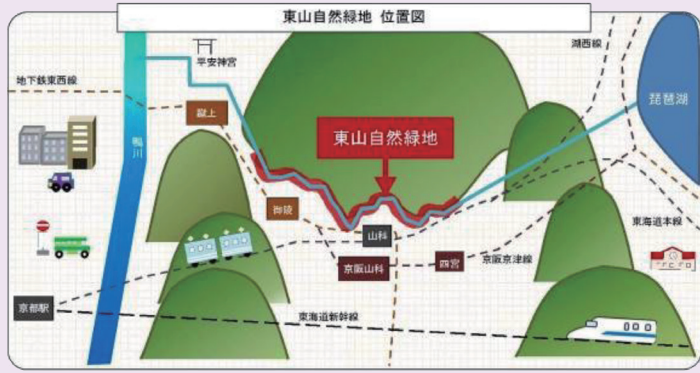
2021年11月10日 京都新聞

## 東山自然緑地再整備完成!!

東山自然緑地は、山科区の琵琶湖疏水沿いに整備された約4kmの緑道で、昭和53年の全面開園以来、多くの皆様の散策や四季折々のレクリエーションの場として利用されています。

開園から40年が経過し老朽化しているため、「四季の花木を楽しめる京都の新しい花の名所」をコンセプトに、園路沿いにはサクラやモミジなどが、広場には四季を通じて楽しめる様々な花木が植栽されました。また、森林景観や展望を楽しめるよう樹林地では多種多様な植物による緑化や間伐が行われました。老朽化した施設の更新とともに、健康長寿のまちの実現に寄与するため、背伸ばしベンチや、ぶら下がり健康器具などの健康遊具も新設されました。

また、平成30年に復活したびわ湖疏水船の山科乗下船場も四ノ宮船溜にあり、春・秋には緑地公園に通船の姿もあり、趣ある風景に区民の皆さんや多くの観光客の方に、「四季の花木を楽しめる京都の新しい花の名所」として楽しんで頂けると幸いです。



## 新しい国道1号バイパス

慢性的な渋滞に加えて、昨今の地球温暖化による集中豪雨や土砂災害によって、交通網が分断される事態が起こっております。物流の効率化による生産性の向上はもちろんのこと、防災・減災、国土強靱化、地域観光振興のためにも、京都・滋賀間を結ぶ「新しい国道1号バイパス」の建設が急務であります。

私も「新しい国道1号バイパス建設促進議員連盟」の副代表として、滋賀・京都間の新しい国道1号線の早期開通に向けて努力してまいります。



## 令和3年度ふるさと納税寄付額過去最高

令和3年度のふるさと納税寄付金については、令和2年度の流出額が約40億円であったため獲得額目標を「40億円」に設定して取り組みました。返礼品を令和2年度の約4倍に充実させ、京都ならではの返礼品を用意するなど京都のブランド力を前面に打ち出した結果、令和3年度のふるさと納税寄付金の獲得見込み額は約61億円となる見込みであり、目標額40億円を上回り、過去最高の寄付額となりました。

寄付額の見通しは約61億、流出額が約50億と見込んでいるため、黒字額は約11億円と見込んでいます。(返礼品の調達代・事務経費を差引き、地方交付税を加えている)



京都市会議員  
**吉井あきら**

〒607-8451 京都市山科区厨子奥若林町60-1 松本ビル2F-B号  
TEL.075-501-5800 FAX.075-501-3211

ホームページ  
akira-yoshii.com/



Facebook  
facebook.com/yoshii.akirara



Instagram  
instagram.com/yoshii.akira.0102



Twitter  
twitter.com/yoshiiakira0102

